

1. 手仕舞いの手順

仕掛けペアのサヤの動きを観察し、手仕舞いルールに従い実行します。 手仕舞いには、利食い、損切り、手仕舞い期限の3種類があります。

- 1. サヤチャートを確認する サヤグラフが縮小すると利益が出ます。
- 2. 手仕舞い情報を確認する

「手仕舞い情報」には現在の日付、単価、金額、サヤ、利益が表示されます。



※手仕舞い時の日付はグラフ画面のカーソルが指している情報です。通常はカーソルを当日に合わせた状態(右端)で表示してください。

ワンポイント(手仕舞いルール)

仕掛け時の予定利益に対して、下記を目安に実行してください。

- ・利食い・・・利益が予定利益のプラス80%前後
- ・損切り・・・利益が予定利益のマイナス80%前後
- ・手仕舞い期限・・・30 日前後

※資金量・戦略・方針・性格等を考慮して、自己の手仕舞いルールを確立して ください。

3. 手仕舞い注文

手仕舞い情報を確認して、証券会社に注文を入れます。

売建の銘柄は「信用返済買い」で決済してください。

買建または現物買いの銘柄は「信用返済売り」または「現物売り」で決済してください。

注文は必ず「成行」で同時に決済してください。

4. 手仕舞い情報を保存する

注文が確定したら「手仕舞保存」をクリックしてください。

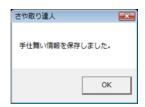


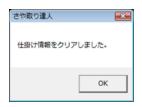
5. 手仕舞いの単価修正

手仕舞い日[A]と[B]の手仕舞い単価の初期値が表示されます。



これらの初期値を実際の取引に合わせて修正して「OK」をクリックしてください。手仕舞い情報がファイルに保存されると同時に仕掛け情報がクリアされます。





寄り付きで決済した場合は、手仕舞い情報の「寄付」にチェックを入れ「手 仕舞保存」をクリックすると単価が自動的に入ります。終了したらチェック を外してください。

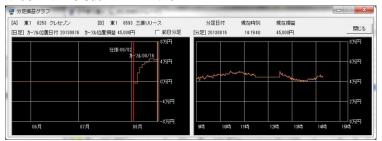


6. 分足損益グラフ

サヤの変化状況を、分足で確認することができます。仕掛け情報が設定されていると、分足損益グラフを確認することができます。



損益グラフは日足(1 日毎にプロットしたグラフ)と分足(1 分毎にプロットしたグラフ)の 2 種類が表示可能です。リアルタイム株価データは 1 分毎に取得し常に更新しています。



▶ 左側は日足の損益グラフです。

日足の損益グラフにはカーソルが表示されています。カーソルはグラフ上の任意な位置に移動することができます。グラフ上部にはカーソル位置の日付と損益が表示されます。カーソルを移動するにはマウスでクリックするか、またはキーボードの「←」「→」キーを使ってください。カーソルが当日より左に位置している場合はメイン画面のグラフ画面のカーソルも連動して動きます。

▶ 右側は分足の損益グラフです。

分足の損益グラフは営業日の 9 時以降で銘柄 A と銘柄 B が共に値が付いた時点から表示されます。片方でも値がついていないと表示されません。非営業日には直近営業日のグラフが表示されます。

「前日分足」のチェックボックスにチェックを付けると左側に前日の分足損益グラフが表示されます。

1日のうちでもサヤが大きく変動するペアもありますので、デイトレード的に運用する場合にも利用できます。

※取引時間中に、さや取り達人が起動していれば過去のデータを確認することができます。

7. 気配値

寄付き前(8:30~8:59)の気配値を表示したい場合は「気配」チェックボックスにチェックを付けると、単価、金額、サヤ、利益等が気配値ベースで表示されます。

前日の終値ベースに戻したい場合はチェックを外してください。



気配値には売り気配と買い気配があります。どちらの値が表示されるかは、仕掛け情報の設定で決まります。

買い建て銘柄・・・売り気配値が表示されます。 売り建て銘柄・・・買い気配値が表示されます。

既に寄り付いている場合、チェックボックスは無効(グレー表示)となり、気配値を表示することはできません。

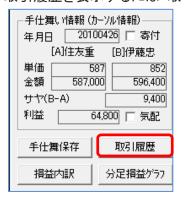
[注意事項]

寄付き前の気配値は時間の経過に伴って変動します。時刻が市場開催 時刻に近づくに連れて、実際の寄付き価格に近づきます。

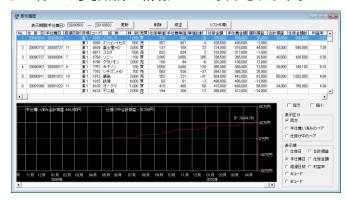
市場開催時刻までにまだ時間がある場合は、実際の相場から極端に外れた気配値が表示されることがあります。そのような場合は当然、急変したサヤが表示されます。気配値がまったく参考にならない場合もありますのでご注意ください。

8. 取引履歴を表示する

取引履歴を表示するには「取引履歴」をクリックしてください。



表の部分には1ペアの取引を2行で表示しています。 2行の内、上の行は[A]銘柄の情報とペアに対する事項が表示されます。 下の行には[B]銘柄の情報のみが表示されます。



手仕舞い済みのペアと仕掛け中のペアが表示されます。

- •「手仕舞日」に日付が表示されている取引・・・手仕舞い済みの取引
- •「手仕舞日」に「仕掛け中」と表示されている取引・・・仕掛け中の取引

銘柄ペアリストにおいて、手仕舞い情報を保存した取引が、手仕舞い済みの取引として表示されます。異なる銘柄ペアファイルであっても、仕掛け情報を保存したものは全て表示されます。

現在の銘柄ペアリストにおいて、仕掛け情報が設定してある取引が、仕掛け中の取引として表示されます。異なる銘柄ペアリストに仕掛け情報が設定してあっても、それは表示されません。実際に仕掛けている取引の全てを表示したい場合は、不足しているペアを現在の銘柄ペアリストに追加してください。

「経過日数」は営業日数です。

グラフにはそれぞれの取引による合計損益カーブが表示されます。グラフのサイズ(拡大、縮小)やスクロールはペアグラフ画面と連動しています。

「手仕舞い済みのペア」の損益カーブは、手仕舞い後の確定損益の合計 を示しています。仕掛け途中の損益変化(評価損益)は含まれません。

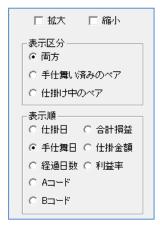
「仕掛け中のペア」の損益カーブは、現在仕掛け中のペアの損益の合計を示しています。仕掛け途中の損益変化(評価損益)が表示されます。

グラフ上部には、手仕舞い済みの取引の合計損益と仕掛け中の取引の合計損益が数値で表示されます。この数値は日付カーソルが指している日付における合計損益値です。日付カーソルの位置によって表示される数値は変わります。日付カーソルが今日の位置にある時、今日の損益値が表示されますが取引中でサヤが変化しても自動的には更新されません。最新の損益値を見たい場合は「更新」をクリックしてください。

▶ 表示区分·表示順を切り替える

「表示区分」の選択を変更すると表示される範囲が変わります。

- ·「両方」···手仕舞い済みと仕掛け中のペアの両方が表示されます。
- 「手仕舞い済みのペア」・・・手仕舞い済みのペアのみが表示されます。
- ·「仕掛け中のペア」·・・仕掛け中のペアのみが表示されます。



▶ 表示順を変える

「表示順」の選択をすると表示される順番が変わります。

▶ 表示期間を設定する

「表示期間(手仕舞日)」を設定して「更新」をクリックすると設定した期間内に手仕舞いした取引だけが表示されます。期間の初期値は1年前から当日までになっています。

仕掛け中の取引はこの設定の影響は受けません。



▶ 手仕舞い済み取引を削除する

手仕舞い済みのペアをマウスでポイントして「削除」をクリックすると、 そのペア取引を履歴から削除することができます。

仕掛け中のペアは削除できませんので、メイン画面で削除してください。

▶ 手仕舞い済み取引を修正する

手仕舞い済みのペアをマウスでポイントして「修正」をクリックすると、 そのペアの取引内容を修正することができます。

仕掛け中のペアは修正できませんので、メイン画面で修正してください。

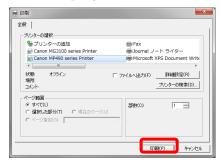


9. 取引履歴リストを印刷する

「リスト印刷」をクリックすると取引履歴の表を印刷することができます。 A4 用紙をご利用ください。取引履歴と同じ内容が印刷されます。印刷範囲を制限したい場合は表示期間を設定してください。



この画面での設定はありません。プリンターを選択して「印刷(P)」をクリックしてください。



10. 取引履歴を CSV で出力する

「CSV 保存」をクリックすると、下記のフォルダーに保存されます。スタートボタンからエクスプローラーをクリック して下記の順番で進んでください。 PC から OS(C:)→SayaProject→Statsujin→Rireki

※取引履歴を表示した時点でのデータになります。取引を更新したら、再度 CSV 保存をクリックしてください。

11. 銘柄ペアファイルを上書き保存する

取引を更新したら、銘柄ペアファイルを上書き保存してください。 メニューの「ファイル」の「銘柄ペアファィルを上書き保存」をクリックしてください。

≪アドバイス≫

「投資の掟を守る」ことが非常に重要です。

- ① 売買ルールを守る 自分に合った売買ルールを決め、一貫して守る。
- ② メンタルコントロールをする 感情(欲・恐怖・退屈等)はトレードの最大の敵です。平常心を保つ。
- ③ 資金管理をする 分散投資(銘柄・資金・時間)に心がける。利小損大にならないように。

≪損切の必要性≫

サヤの天井と思って仕掛けたが、実際にはさらにサヤが拡大してしまって 評価損が発生する場合があります。こういうケースの対処方法として下記 のような方法があります。

増し玉(マシギョク)

同じ銘柄ペアをもう 1 セット仕掛けて仕掛けの平均ポジションを、更にサヤが拡大した位置に移動します。片張りで言うナンピンに相当します。

ポジションが移動した分だけ手数料を回収するためのサヤの戻り(縮小) が小さくて済みますので損をゼロにできる可能性が高まります。うまく行 けば更なるサヤの縮小により利益も期待できます。資金が潤沢にある場 合の積極的な方法です。

損切りする(ロスカットともいいます)

評価損が許容範囲(例えば予定利益80%程度)を超えた場合は、それ以上損を増大させないために手仕舞いをします。

損切りは重要です。損切りを怠ると評価損が更に増加した場合手仕舞いの機会を失い、いわゆる塩漬けになってしまいます。サヤ取りは勝率が高いですから心配いりません。さっさと損切りして資金を残しておけば別の銘柄ペアで損を回収できます。塩漬けにしてしまうとその資金は眠ってしまいその分、投資機会を失います。

そのまま待ち続ける

評価損が許容範囲を超えなければサヤが縮小するのを待つことになりますが無期限に待つことは避けなければいけません。仕掛け後の期間が許容期間(例えば2ヶ月程度)を超えた場合は手仕舞います。

利益が乗らないまま待ち続けたら資金を有効利用できません。資金を回収してもっと有利な銘柄ペアに仕掛け直しをした方が良いでしょう。

◎チュートリアル

5.手仕舞いの手順

http://youtu.be/kPmf6fuE7YU